

会議録

会議の名称	平成30年度第1回環境審議会	
開催日時	平成30年8月7日(火) 開会14時00分 閉会15時30分	
開催場所	産業文化会館 地下1階 創作室	
出席者(委員)	大垣賀津雄委員(会長) 古谷民子 委員(副会長) 新井 智 委員 長島善江 委員 青木博和 委員 秋山咲子 委員 小田嶋優伸委員 関川忠彦 委員	
欠席者(委員)		
氏名	坂井康礼 委員 津田恵子 委員	
事務局	前島環境課長 立原主査 夏目主事	
会議内容	(1) 第2次行田市環境基本計画実行計画(後期)について (2) その他	
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回行田市環境審議会次第 ・行田市環境審議会委員名簿 ・第2次行田市環境基本計画 ・第2次行田市環境基本計画実行計画(前期) ・第2次行田市環境基本計画実行計画(後期)(案) ・平成29年度版行田市環境報告書 	
その他必要事項	傍聴人 1名	
会議録の定	確定年月日 2018年8月22日	主宰者記名押印 大垣賀津雄 

発言者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	<p>1. 開会</p> <p>○定刻となりましたので、ただいまより「平成30年度第1回環境審議会」を開催します。</p> <p>委員の皆様には公私ともにご多忙のところ、本審議会にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>開会にあたり、資料の確認をさせていただきます。</p> <p>まずは、「次第」、「行田市環境審議会委員名簿」。また、先に送付させていただきました「第2次行田市環境基本計画実行計画（後期）（案）」と、昨年度お配りしている「第2次行田市環境基本計画」、「第2次行田市環境基本計画実行計画（前期）」、「平成29年度版行田市環境報告書」です。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、お手元の次第に基づいて進行させていただきます。</p> <p>本日は10人中8人のご出席をいただきました。従いまして、審議会条例第6条第2項の規定により、本審議会は成立していることを報告させていただきます。</p>
会長	<p>2. あいさつ</p> <p>【あいさつ】</p>
事務局	<p>3. 自己紹介</p> <p>○今年度初めての審議会のため、あらためて皆様に自己紹介をお願いします。</p> <p>【自己紹介】</p>
事務局	<p>4. 議事</p> <p>○それでは、これより議事に移ります。</p> <p>議事の進行は、審議会条例第6条の規定により、大垣会長にお願いします。</p>

大垣議長	<p>○しばらくの間議事を進めさせていただきます。議事がスムーズに進むよう、ご協力をお願いします。</p> <p>なお、本日は傍聴を希望される方がいますので、本審議会は公開となっています。また、議事録の公表も行う予定です。</p> <p>それでは議事に入らさせていただきます。議事の（1）「第2次行田市環境基本計画実行計画（後期）」について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【第2次行田市環境基本計画実行計画（後期）についての説明】</p>
大垣議長	<p>○何か質問はありますか。</p>
関川委員	<p>○今の説明によると、毎年環境報告書で公表している施策に対する評価をすることに意味がないということですか。</p>
事務局	<p>○意味がないというよりは、必ず議論になるポイントです。</p> <p>評価を必要としている人、評価の在り方に疑問を抱いている人、目標自体が適正であるのかと疑問を持っている人など様々な人がいます。</p>
関川委員	<p>○目標値が適正でなかった可能性というのも考えられますが、取り組みに対しての分析や振り返りは行わないのでしょうか。</p>
事務局	<p>○目標値を設定しない場合、評価は行いませんが、現状の数字は環境報告書で公表するため、数字としては残ります。</p>
関川委員	<p>○低い評価が続いている指標がありますが、このようなデータが残るのが嫌だから評価をやめたいということですか。</p>
事務局	<p>○目標値を設定しないとすると、評価も行わないことになります。</p> <p>目標については、環境基本計画に記載されている環境指標のみを掲載するか、もしくは前期と同様に残してほしいというのが審議会の意見であれば、そのように進めていきたいと考えています。</p> <p>すべての指標で目標値を設定するとなると、必ず設定が難しい指標が出てきます。それを踏まえて、目標値や評価は削ったほうが良いのか、残したほうが良いのかを審議していただきたいと考えています。</p>

	<p>すべての指標に目標値を定め、評価を行っているような自治体は調べた限りではありません。その中で、行田市においても現状の数字のみを公表する方法もあるのではないかと考え、このような提案を行ったところです。</p>
古谷委員	<p>○前期実行計画の18ページの「エコライフDAYの実施回数」という指標ですが、毎年市報等で広報を行っていると思います。しかし、実際に何人が参加して、どの程度温室効果ガスの削減に効果があったかを検証しているのでしょうか。</p> <p>また、19ページの「市内循環バスの利用者数」という指標ですが、バスの本数も少ない中で、実現が可能なのでしょうか。そのような目標については、評価のしかたを変えたりしたほうがより実用性のある計画になるのではないかと思います。</p>
事務局	<p>○エコライフDAYについては、毎年夏と冬の2回実施しており、小中学校、市役所、自治会の方などが参加しています。結果は、市報やホームページで公開していますが、報告書でもわかりやすいように検討していきたいと思います。</p> <p>循環バスの利用者につきましては、非常に目標設定が難しいという話を聞いています。利用者の少ない路線については、小型の車両を導入するなどの対応をしており、今後とも市民の方が利用しやすいように努めています。</p>
大垣議長	<p>○現在空欄になっている部分は、これから設定していくのですか。</p>
事務局	<p>○各施策については、環境課だけでは決めることができません。関係各課に意見を照会し、調整をしたうえで決めていく予定です。目標を設定するのであれば、各施策と同時に検討を行いたいため、本日の審議会で目標を設定するかどうかについて決定したいと考えています。</p>
大垣議長	<p>○今回の資料では数字が入っていないためわかりにくいですが、その空欄を埋める作業をこれから行っていくわけですね。</p>
事務局	<p>○そうです。基本的には前期と後期なので、あまり中身は変わら</p>

	<p>ないものと考えています。その中で大きく変えたいと考えているのが、目標設定をどうするかというところです。</p>
大垣議長	<p>○目標設定についてですが、実施回数や活動回数などといった項目が見られます。参加人数や活動量など具体的な数字を入れたほうがわかりやすいのではないかと思います。</p>
事務局	<p>○目標を設定することになった場合は、よりわかりやすい目標を設定していきたいと思います。</p>
古谷委員	<p>○エコライフ DAYについて、温室効果ガス排出量の削減という部分に記載されていますが、啓発活動という意味合いが強いと思います。基本目標4の環境意識の向上の部分に入れたほうがしっくりくると思います。</p>
事務局	<p>○前回の実行計画を策定する際にも議論になりましたが、環境問題というのは基本目標ごとに当てはめられるものではないため、どの部分に掲載するかについて難しい議論になったところです。</p>
新井委員	<p>○目標値をあらためて見てみるとそぐわないもの、疑義のあるものもあるように感じますが、そのような部分については、環境報告書で補っていくことでいかがでしょうか。</p> <p>本日は、前期の実行計画に対して後期の計画をどうしていくのかという視点で議論を進めていくのが良いと思います。</p>
事務局	<p>○大きな枠組みについて審議していただきたいと考えています。</p>
関川委員	<p>○前期の実行計画の計画期間が終了した際に、前期の反省や結果の公表はするのでしょうか。</p>
事務局	<p>○環境報告書に5年分の実績や評価が載せられるようになっていきますので、環境報告書で公表したいと考えています。</p>
関川委員	<p>○前期と後期で計画の作り方を変えてしまうと、基本計画の計画期間である10年間の評価や比較ができないのではないですか。もし作り方をえるのであれば、はつきりとした理由がないと説明がつかないと思います。</p>
事務局	<p>○今までの審議会において、目標を設定しなくても良いのではな</p>

	<p>いかといった意見がありました。変更するタイミングとしては、今回の後期の実行計画を策定する今しかないということで、ご意見をいただきたいと考えています。</p>
関川委員	<p>○現実にそぐわない部分を変更することについては、賛成です。しかし、変更する理由がはっきりしていないのではないかと感じました。前期との流れや整合性が取れていれば問題ないと思います。</p>
事務局	<p>○前期との整合性が取れないというのであれば、前期と同じように進めていきたいと思います。そのあたりの判断が難しいため皆様のご意見をいただきたいと思っています。</p>
関川委員	<p>○平成30年度版環境報告書の結果を見て、明らかに現実をそぐわないような指標については変更を考えるという方法ではいけませんか。</p>
事務局	<p>○これから関係各課に後期実行計画の照会を行い、協議して施策を決定するのに3、4か月かかります。そのため、今回の審議会で目標を設定するかどうかを決めなければ、今年度中に計画が策定できなくなる可能性があります。</p>
関川委員	<p>○平成29年度の実績は、現在集めている最中ですか。</p>
事務局	<p>○そうです。</p>
関川委員	<p>○実績を照会する際に、後期実行計画の意見も同時に照会すればよいのではないかですか。</p>
事務局	<p>○照会自体は行っていて、データもほとんど集まっている状態です。一部足りない部分があるため、本日お示しすることはできません。後期実行計画の意見照会はこれからあらためて行う予定です。</p>
新井委員	<p>○後期実行計画の目標値は、環境基本計画に記載されている目標値と齟齬があっても良いのでしょうか。</p>
事務局	<p>○上乗せであれば可能かもしれません、環境基本計画の変更は予定していませんので、基本計画の目標値を採用するのが基本と</p>

	考えています。
新井委員	○そのあたりの考え方をはっきりさせないと、作り方が変わってしまうと思います。
事務局	○今回の資料では、冒頭部分のみ指標名を記載してあります。それ以降の部分では空欄になっていますが、(1) 環境指標の部分には環境基本計画に記載されている環境指標をそのまま掲載するため、目標値も掲載します。 (2) の各施策については、前期から継続する施策もあれば、新たに追加される施策もあります。完了しているものについては、削除される予定です。
新井委員	○各施策については予算の関係などで取り組むことができないものも出てくる可能性がありますし、環境課がすべて設定できるわけではないということですね。
事務局	○そのとおりです。
大垣議長	○環境指標以外の施策については、掲載する場所を変更することはできますか。
事務局	○可能です。そのあたりは次回の審議会でご審議いただきたいと考えています。
関川委員	○各施策について目標値をなくしたいということですが、その場合の評価はどのように行うのですか。
事務局	○現状の数字の報告のみとなり、評価は行わないことになります。
関川委員	○環境指標に目標値が設定してあるのに、各施策に目標値がないのはおかしくはありませんか。
事務局	○そのあたりのご意見をいただきたいと考えています。
大垣議長	○各施策の目標値は実施回数などが多いようですが、そもそもそのような目標で良いのかということですか。
事務局	○実施したか否かという目標にすると A 評価か E 評価のどちらかになってしまいます。実施回数を目標にすることで、評価をしやすくしています。

関川委員	○目標設定をするとなると、その結果や進捗状況について同時に確認することになり、そのあたりを担当課と協議するのが非常に難しいのではないかと思います。
事務局	○目標は高く設定してほしいところですが、高すぎると実現の可能性が低くなり、目標値があまり意味のないものになってしまいます。
関川委員	○実施しやすく、わかりやすい目標を知恵を絞って考えていただきたいと思います。
事務局	○環境基本計画に具体的な指標が掲載されている例も他にはあまりなく、先進的と言えます。これまで目標値があったほうが評価しやすいしわかりやすいという考え方のもと、計画を策定してきました。
関川委員	○環境報告書を見ると、ほとんど A 評価の指標もあります。そのような施策は今後も継続、維持していくか、他の施策に切り替えていけば良いと思います。低い評価が続いている指標については、なかなか進まない事情があると思いますので、そういうものは施策を変更していけば良いと思います。
事務局	○後期の施策の参考にさせていただきます。
関川委員	○他市はすべてに目標値を設定していないということですが、どのように評価しているのでしょうか。
事務局	○そのような場合は、現状の数字を公表しています。実行計画自体を策定せず、環境基本計画のみを策定している自治体がほとんどです。 埼玉県においては環境白書で結果を公表しています。その他の自治体では報告書を作成しているところもあれば、ホームページで公表しているところもあります。
大垣議長	○関川委員の言うとおり、評価できる指標があったほうが良いというご意見もあります。目標設定が可能な施策については目標値を設定し、目標値を設定するのがそぐわない施策については、設

	定しないという方法はいかがですか。
事務局	○その判断基準が難しいと思います。前期の実行計画において指標の設定を行っていないものが2つありますが、本当に設定できないようなものに限っています。指標が設定できないものについては、実行計画から削除するという意見もありましたが、事業として実施しているため、前期の実行計画には掲載しました。 目標を設定するのであれば、できるだけ目標値を設定していくたいと考えています。
大垣議長	○目標値を設定しなくても良いという意見はありますか。 (意見なし)
事務局	○前期と同様に目標値を設定するかたちで進めてよろしいでしょうか。
大垣議長	○そのように進めてください。
事務局	○次回の審議会では、環境指標や各施策がすべて入った状態の資料を提示して、計画の中身について審議していただきたいと思いますので、よろしくお願ひします。
大垣議長	○せっかく先進的な計画であるようですので、もう少しがんばっていただきたいと思います。
関川委員	○ひとつよろしいですか。環境報告書を今年度も作成すると思いますが、達成状況の悪い指標については、何かコメントを入れたほうが良いと思います。
事務局	○ある程度は総括の部分や、各指標の下にコメントを入れてわかるようにしています。また、他に参考となる資料があれば、掲載するようにしています。
大垣議長	○報告書の内容は、次回の審議会で審議しますか。
事務局	○次回の審議会で、審議していただきたいと思います。
大垣議長	○では次に、議事の（2）その他について事務局から何かありますか。
事務局	○今後の予定ですが、年内に第2回の審議会を開催する予定です。

	<p>日程等決まり次第連絡しますので、ご協力をお願いします。次回ご審議いただく内容としては、後期の実行計画の内容と平成30年度版の環境報告書の予定です。</p> <p>本日ご出席いただきました委員の方には委員報酬と費用弁償があります。通常は口座振込となります。現金での支払いを希望される方はご連絡ください。また、振込口座の変更がある場合も、事務局までご連絡ください。</p> <p>○以上をもちまして、議事のすべてが終了しました。これをもちまして議長の職を下りさせていただきます。</p>
大垣議長 事務局	<p>5. 閉会</p> <p>○大垣会長、委員の皆様、長時間にわたりご審議いただきまして、誠にありがとうございました。</p> <p>これをもちまして、第1回行田市環境審議会を閉会とさせていただきます。</p>